

【令和3年度 余裕金の運用実績について】

長崎大学

本学では資金繰計画に基づく支払いのために確保しておくことが必要な資金以外の資金を、短期運用や長期運用に充てて、その運用益等を本学の収入に充当しています。令和3年度余裕金の運用実績は次のとおりです。

1. 財務委員会(資金運用関係)の開催状況

- ・令和3年度第1回 開催日:令和3年4月16日(金)
 - ・審議事項「令和2年度余裕金の運用実績, 令和3年度資金繰計画(案)及び令和3年度余裕金運用計画(案)について
- ・令和3年度第5回 開催日:令和3年10月22日(金)
 - ・報告事項「令和3年度上半期余裕金の運用について」

2. 令和3年度運用益等実績額

令和4年3月31日現在

| 令和3年度 | 業務上の余裕金 (国大法 34-3-2) による運用 | 左記以外の 余裕金 | 小 計 | ※ 売却益 | 合 計 |
|---------|----------------------------------|--------------|--------------|-------|--------------|
| 運用益等実績額 | 30,422,246 円 | 8,847,576 円 | 39,269,822 円 | 0 円 | 39,269,822 円 |

※今期は入替売買の実績なし

本学では自己収入等の収入額のうち、寄附金を原資とする業務上の余裕金を利用した公債、社債、定期性預金による「業務上の余裕金(国大法 34-3-2)による運用」及び、すぐには支払いに充てない一時的な財源を利用した1年未満の定期性預金(定期預金、譲渡性預金)による「上記以外の余裕金(短期運用)」を行い運用益を得ています。